

10月16日 経営者トップセミナー

2023年9月
経済産業省
製造産業局
生活製品課

1. 開催趣旨

我が国の繊維産業は、繊維製品の低価格化や国内の人口減少による市場の縮小、エネルギー・原材料価格や労務費の高騰によるコスト上昇により、国内の繊維関連事業者が置かれている環境は厳しさを増しています。繊維産業が産業としての持続性を確保していくためには、各工程での適正な取引を通じて適切な利潤を確保し、その利潤によって再投資等を図り、生産性向上に努めるなど、サプライチェーン全体での更なる連携強化が求められます。

また、我が国の繊維産業全体の持続可能性を向上させるためには、人権の尊重を核とした責任ある企業行動が、事業の継続・成長させるために必須の経営課題といえます。そのため、繊維産業に関わる中小企業・小規模事業者で働く労働者の人権配慮・労働環境の整備についても繊維産業のサプライチェーンの維持に必要です。

以上のような背景から、繊維産業を発展させるために、労働者の人権配慮・労働環境の整備を進めるとともに、我が国の繊維産業の基盤である国内の中小・小規模繊維事業者と発注側企業がパートナーシップを構築し、サプライチェーン全体での取引適正化を強力に進めていくという考えのもと、関係者が一堂に会する経営トップ向けセミナーを開催し、業界内の意思統一を図ります。

2. 開催時期

日時：令和5年10月16日（月）13時-15時（予定）

場所：三田共用会議所（東京都港区三田2-1-8）

3. 出席予定者（原則、経営者又は経営幹部を予定しております）

- アパレル企業
- 小売関係（百貨店、GMS等）
- 繊維商社
- 縫製・織物・染色事業者等
- 経済産業省政務

4. 次第

- 経済産業省 挨拶
- 産業界代表 挨拶（日本繊維産業連盟）
- 経産省によるプレゼン（下請事業者の実態・声、発注側企業に対する責任ある対応を要請）
- 産業界からのプレゼン

5. 運営体制

事務局：経済産業省

協力：織産連、SCM 推進協議会、アパ産協等